

令和元年度に実施した大字への聞き取り調査を基に作成した防災マップです。

記載のルートや避難所は一例ですので、災害の状況に応じてより安全なルートや避難所を選択してください。

- ➡ 指定緊急避難場所から指定避難所への移動ルート
- ▨ 水災害系の危険箇所
- ▨ 土砂災害系の危険箇所
- ▨ 避難経路の危険箇所

- ### 水害発生時
- 避難の際は水路などの危険箇所
に十分注意し、土砂災害警戒区域を
避けるようにしましょう。
長期の避難が必要になった場合
は、災害がひと段落したのちに指定
避難所へ移動しましょう。
- ### 地震発生時
- 地震により火災が広域に広がっ
てしまった場合は、熱や煙に注意し
て指定緊急避難場所、もしくは近く
の広い公園等へ避難しましょう。

- 想定最大規模の降雨による
浸水想定区域と浸水深
- 【大和川流域 12 時間総降雨量 316mm】
- | 浸水深 |
|--------------|
| 5.0m以上 |
| 3.0 ～ 5.0m未満 |
| 0.5 ～ 3.0m未満 |
| 0.5m未満 |
-

